

社会福祉協議会(社協)は、地域のみなさんやボランティア・福祉保健関係者とともに、誰もが安心して自分らしく暮らせる「福祉のまちづくり」を目指した様々な活動を行っています。今回は社協の取組を一部紹介します。

思いやりから ボランティア活動!

ボランティアセンター

ボランティアをしたい人と、してほしい人をつなげるはたらきをしています。自分の生活リズムに合わせて、ボランティア活動の第一歩を踏み出してみませんか。

地域でボランティア活動をされているお二人にインタビューをしました。

Q1 ボランティア活動を始めてみようと思ったきっかけ Q2 ボランティア活動をしてよかったこと
Q3 これからボランティア活動をやってみようかなと考えている方へと言



菊地 勝由さん

A1 退職後、空いた時間を使って「何かやってみようかな」と思い、中区協会のボランティアセンターに相談をしました。コーディネーターさんより活動を紹介してもらい、今では、様々な活動に携わることができています。

A2 自分の活動が関わる方の「笑顔」に繋がっていることです。

A3 ボランティア活動は「ハードルが高い」と思われがちですが、気を張らず、空いた時間を使って気軽にボランティア活動をしてみませんか。

活動内容

- ・庭の草むしり等の生活支援ボランティア
- ・障害者地域活動ホームでの日中活動のお手伝い
- ・壊れたおもちゃの修理



ボランティアグループ「生活支援KBT」として 依頼者宅の網戸の張替えなど活動中

移動情報センター

障害のある方の外出に関する相談に対して、ヘルパー事業所や通学支援、外出のお手伝いをするガイドボランティアを紹介しています。また、ガイドボランティアの育成および活動の支援を行っています。



小林 貞幸さん

A1 退職後、時間が空いたタイミングでガイドボランティア募集のチラシを見つけたことがきっかけです。近所に困っている子がいるということで、活動する人がいないならやってみようかなと思い始めました。

A2 「今日は学校で何をやるのか?」などおしゃべりしながら登校に付き添っています。感謝の言葉はやりがいになります。

A3 そんなに大変ではないかと私は思っています。

小林さんに娘を送り届けてもらっている時間が、仕事の前に唯一ひと息つける時間になっています。時間ができたことで次男にも目を配れるようになりました。近所の方が送り届けてくださることで安心してお願いできます。相談してみても本当によかったです。



ガイドボランティアとは

障害のある方の外出や余暇などに付き添うボランティアです。横浜市から奨励金がもらえます。

やってみよう ボランティア

中区 社協からの お知らせ

夏休みふくし体験講座を開催します!(8月2、3、4日)

日赤応急手当体験、視覚障害者サポート体験、車いす・福祉車両体験といった福祉体験・学習ができる講座です。(3日間・全3講座・複数講座申込み可) ※詳細はHPで

- 会場 中区福祉保健活動拠点なかふく 他
対象 小学生以上 定員 各講座15名(先着)
申込 7月11日(火)から二次元コード、HP内の申込フォームまたは電話にてお申込みください。



申込二次元コード

西区 社協からの お知らせ

夏休みに ボランティアをしてみよう!

高齢者の方に届けるメッセージカード作り、デイサービスで高齢者とのお話し相手、高齢者の測定会の手伝い、障害児・者と一緒にゲームをするなど複数のボランティア活動から選べます!

- Step1 8月1日(火) オリエンテーション(ボランティアについて、ポッチャ体験)
Step2 8月2日(水)~8月23日(水) ボランティア活動

- 会場 西区福祉保健活動拠点フクシア 他
対象 小学生・中学生・高校生 定員 15名(抽選)
申込 7月20日(木)まで ※詳細はHP(二次元コード)



HP二次元コード

社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

〒231-0023 横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル4階
みなとみらい線日本大通り駅 徒歩4分

☎045 (681) 6664
FAX045 (641) 6078

✉info@nakasha.net
HP http://www.nakasha.net/



令和4年度事業報告・決算報告はこちら

社会福祉法人 横浜西区社会福祉協議会

〒220-0011 横浜西区高島2丁目7番1号 ファーストプレイス横浜3階
横浜駅東口徒歩4分

☎045 (450) 5005
FAX045 (451) 3131

✉info@yoko-nishishakyo.jp
HP http://www.yoko-nishishakyo.jp



HPがリニューアルしました